

●●● 総合企画委員会主催講演会のお知らせ ●●●

開業歯科医が担うべき摂食嚥下障害の実態と取り組み方 ～ “治す” から “かかわる” へのシフト～

開業医が遭遇する摂食嚥下障害は、誤嚥や窒息より、「食べこぼす」「時間がかかる」「食欲がない」などの訴えがほとんどです。これは、長寿が故に当然生じるはずの「自然な流れ」ともいえます。従って、「障害」として対峙するのではなく一つの「ナチュラルコース」と捉えると、現場では「リハビリ」より、「有効なアドバイス」が求められます。フレイルを経て要介護に至った方の劇的な回復は困難な傾向にあるため、“治らない事もあるからこそその医療”という我々側のパラダイムシフトが勘所になります。本セミナーでは、患者さんが歩まれてきた歴史や価値観を尊重し、“結果”ではなく“プロセス”に力点を置いた“看取る歯科医療”をテーマに症例を通して討議できれば幸いです。

■ 講師紹介

寺本浩平 (てらもと こうへい)

平成12年日本大学歯学部卒業。平成14年カナダのトロント大学留学を経て、平成16年歯学博士取得。平成19年日本大学助教。平成24年寺本内科歯科クリニック理事長。現在、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、日本大学歯学部摂食機能療法学講座兼任講師。

【略歴】2023年7月1日現在

2000年3月 日本大学歯学部卒業
2000年4月 日本大学大学院歯学研究科入学（局部床義歯学講座）
2002～2003年 トロント大学歯学部留学
2004年3月 日本大学大学院歯学研究科修了（歯学博士取得）
2004年4月 日本大学助手（摂食機能療法学講座）
2007年3月 日本大学助教（摂食機能療法学講座）
2008年1月 カナダToronto Rehab Institute 留学
2009年10月 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
2011年4月 日本大学歯学部摂食機能療法学講座 兼任講師
2012年7月 寺本歯科クリニック開院
2013年6月 医療法人社団LSM 寺本内科歯科クリニック 理事長

【所属学会】

日本摂食嚥下リハビリテーション学会
日本静脈経腸栄養学会

【著書】

「誤嚥性肺炎で困らない本」むせずに飲み込める！口・のど元気術。東京：河出書房新社，2017。
「訪問歯科で威力を発揮する“食支援”」歯ブラシ1本から看取りの歯科医療まで：医学情報社，2019
「最期まで診る歯科医院をつくらう！」感動する訪問歯科診療への第一歩：永末書店，2020。



日 時：令和6年5月30日（木） 19：00～

開催場所：東京医科歯科大学歯科棟南4階 歯学部特別講堂・WEBでの併催

参加費：無料

定員：会場100名・WEB100名

お申し込み方法：どなたでも参加できます。（先着順ですので、早めのお申し込みをお願いいたします。）

E-mailまたはFAXでお申し込みください。

申し込み先アドレス：info@ikashika-dent.com FAX番号：03-3815-1851

以下の内容をご記載ください。

- ①件名：総合企画講演会申込み
- ②氏名
- ③E-mailアドレス
- ④住所
- ⑤電話番号・FAX番号
- ⑥参加区分（同窓会員（D・学〇回）・非会員）
- ⑦参加方法（学内会場で参加・WEBで参加）

※WEBでの受講方法はお申し込み後、E-mailにてご連絡いたします。

お申し込み締切：令和6年5月29日（水）